



## 新規口座開設限定

BTCC口座開設&入金で、最大**17500USDT**が獲得できる。  
お友達を紹介するとさらにボーナスをプレゼント!

今すぐ口座開設/詳細はこちら



## ソラナ対イーサリアム：2024年に頂点に君臨するのはどちらのブロックチェーンか？

原文：

<https://www.btcc.com/ja-JP/academy/research-analysis/solana-vs-ethereum-which-blockchain-will-reign-supreme-in-2024>



一方、Solanaは、その卓越したスループットと著しく低い取引コストで知られ、手ごわい競争相手として台頭してきた。そのスピードと効率性により、より迅速で費用対効果の高い取引を求める人々に選ばれている。

- [ソラナとイーサリアム：主な違いを説明](#)
- [イーサリアムとソラナ：エコシステムと開発の比較](#)
- [ソラナ対イーサリアム：分散化を探る](#)
- [投資の見通し洞察と分析](#)

# ソラナとイーサリアム：主な違いを説明

## コンセンサスメカニズム：PoSとPoHの比較

ソラナとイーサリアムの中心には、そのコンセンサス・メカニズムがある：プルーフ・オブ・ステーク（PoS）とプルーフ・オブ・ヒストリー（PoH）である。

イーサリアムは最近、イーサリアム2.0のアップグレードを通じて、プルーフ・オブ・ワーク（PoW）からPoSへと移行し、より環境に優しくエネルギー効率の高いエコシステムを目指しています。この移行は、エネルギー消費の削減とスケーラビリティの強化に向けた重要な一歩です。

一方、Solanaは比類のないスケーラビリティとスループットを提供する独自のコンセンサス・アルゴリズムであるPoHを利用している。PoHと他の革新的な技術を組み合わせることで、Solanaはイーサリアムと比較して大幅に高速なトランザクション速度と低レイテンシーを誇っています。

コンセンサスメカニズムの選択は、ソラナとイーサリアムを区別する多くの要因の一つに過ぎない。プログラミング言語からガバナンスモデルに至るまで、各ブロックチェーンにはそれぞれ長所と短所があります。これらの違いを理解することは、どのプラットフォームが自社のニーズや目標に最も合致するかを判断するために不可欠です。

イーサリアムの運用の中心はプルーフ・オブ・ステーク（PoS）であり、バリデータがETHを担保としてステークし、トランザクションを検証し、ネットワークの整合性を保護する。Proof of Workからの移行は、スケーラビリティの向上やエネルギー消費の削減など、多くの利点をもたらした。しかし、コンセンサスに対するSolanaのアプローチはさらに一歩進んでおり、PoSフレームワークにProof of History（PoH）を組み込んでいる。この革新的な組み合わせにより、従来のPoSネットワークの能力を遥かに超える、驚異的なペースでトランザクションを処理する超高速エンジンが誕生した。

PoHの重要性は、イベントの存在とタイムスタンプを証明する不変の履歴レコードを作成する能力にあります。この記録は、トランザクションの順序と有効性を検証するために使用され、ソラナネットワークのセキュリティと完全性を保証します。

### スループット

PoHとPoSの統合により、Solanaは毎秒最大65,000トランザクション（TPS）を処理する卓越したスループットを達成できる。これは、2024年3月現在、PoSネットワークで約15~30TPSを処理するイーサリアムを大きく引き離している。イーサリアム2.0は、シャーディングなどのさまざまなスケーリング・ソリューションを通じてこの数字を大幅に増やすことを目指しているが、ソラナのネイティブ・アーキテクチャはこの点ですでに大きな優位性を提供している。

### ガス料金

もう1つの決定的な違いは、これら2つのプラットフォームにおける取引コストにある。イーサリアムの取引手数料はガス手数料として知られ、歴史的にユーザーや開発者にとって大きなコストとなってきた。この手数料はネットワークの混雑状況によって大きく変動し、1トランザクションあたり1ドルを超えることも少なくない。PoSへの移行とレイヤー2のスケーリングソリューションの導入はこれらの手数料を削減することを目的としていますが、Solanaはより費用対効果の高いソリューションを提供します。Solanaネットワークは、トランザクションあたりの平均が約0.0001 SOLと、大幅に低いトランザクションコストを誇っています。この低コストの環境が、開発者やユーザー、特に高頻度のトランザクションを必要とするユーザーにとって、Solanaを魅力的なプラットフォームにしている。



[Google Playで手に入れよう](#)

[App Storeからダウンロード](#)

## イーサリアムとソラナ：エコシステムと開発の比較

### 両プラットフォームにおけるdApps、DeFi、NFTの概要

dAppの開発に関しては、イーサリアムはスマートコントラクトをサポートする最初のブロックチェーンとしてリードしています。その広大なエコシステムは4,500を超えるdAppと584,000のユニークなアクティブウォレットで構成され、その人気と多様性を実証している。イーサリアムはDeFiの発祥の地でもあり、Uniswap、MakerDAO、Compoundなどのプラットフォームが、仮想空間における借入、貸出、取引の状況を一変させた。

しかし、SolanaはdAppの分野でも手ごわい競合として浮上している。高いスケーラビリティと低い取引手数料で、Solanaは開発者とユーザーの数を増やしている。そのエコシステムは急速に拡大しており、分散型アプリケーションの構築とデプロイを検討している人々にユニークな利点を提供している。

### 開発者コミュニティとサポート

コミュニティのサポートという点では、イーサリアムもソラナも強力な情熱的なコミュニティを築いている。イーサリアムのコミュニティは広大で多様性に富み、豊富なリソースと開発者へのサポートがある。Solanaのコミュニティも急成長しており、このプラットフォーム上で開発を行う人々に支援的な環境を提供している。

著名なプロジェクトを考慮すると、イーサリアムは仮想空間で数多くの知名度を誇っている。分散型取引所から融資プラットフォームまで、イーサリアムのエコシステムには様々なニーズに応える多様なプロジェクトが存在する。一方、ソラナには、特にNFTやゲームの領域で有望なプロジェクトがいくつかある。

### TVL比較

最後に、各エコシステムにおいてロックされた総価値（TVL）は、その強さと成熟度を示す重要な指標である。イーサリアムのTVLは天文学的であり、そのDeFiプロトコルを流れる膨大な資本を反映している。SolanaのTVLも急速に伸びており、そのエコシステムの採用と人気が高まっていることを示している。

NFT分野の先駆者であるイーサリアムは、OpenSeaのようなプラットフォームが市場を席巻する中、その頂点に君臨しています。その強固なネットワーク・セキュリティとEVMの互換性により、イーサリアムは世界中の開発者に選ばれている。しかし、ブロックチェーン分野の新参者であるSolanaは、手ごわい競争相手として急速に台頭してきた。350以上のdAppsと128万のユニークなアクティブウォレットを誇るSolanaのエコシステムは、その高いスループットと最小限の取引コストで繁栄している。このため、Jupiter、Raydium、Orcaなど数多くのDeFiプロジェクトが、Solanaのスピードを活用して比類のないユーザー体験を提供するために集まっている。さらに、SolanaやMetaplexのようなマーケットプレイスは、イーサリアムの高いガス料金に代わるコスト効率の高い代替手段を提供しており、SolanaはNFT分野で大きな進歩を遂げている。イーサリアムとソラナの戦いが過熱する中、ブロックチェーンエコシステムと開発ランドスケープの覇権争いが繰り広げられている。

ブロックチェーン技術が進化を続ける中、イーサリアムとソラナは分散型金融（DeFi）分野における2つの主要プレーヤーとして立ち上がる。イーサリアムは、その長年の優位性により、Total Value Locked (TVL)の点では議論の余地のないリーダーであり続け、現在52.8億ドルという驚異的な数字となっています。この印象的な数字は、イーサリアムのエコシステムの成熟度と広大さを証明するものであり、さまざまなステークホルダーから多額の投資を集めています。

しかし、比較的新規参入組であるソラナは、設立以来TVLで目覚ましい成長を見せている。DeFi分野の急速な拡大と戦略的統合により、ソラナは手ごわい競争相手として位置づけられている。特筆すべ

きは、Solana Sagaスマートフォンの発売など、Solanaがモバイルテクノロジーとブロックチェーンのギャップを埋めるような重要なメインストリーム統合に着手したことだ。この革新的なアプローチは、ブロックチェーン機能をより多くの人々に提供し、ソラーナのエコシステムをさらに拡大することを目的としている。

さらに、ソラーナとヘリウム・ネットワークとの提携は、分散型ワイヤレス・インフラの強化における新たな前進である。この提携は、ソラーナのネットワークを強化するだけでなく、堅牢でスケーラブルなブロックチェーンプラットフォームの構築に対するソラーナのコミットメントを浮き彫りにしている。

## ネイティブ・トークンの使用例（SOL対ETH）

この2つのプラットフォームのネイティブトークン、イーサリアムのETHとソラーナのSOLを比較すると、両者がそれぞれのエコシステムのバックボーンとして機能していることが明らかになる。イーサリアムのネイティブ・トークンであるETHは、取引、計算サービス、ネットワークのProof-of-Stake (PoS) コンセンサス・メカニズムにおけるステーキングの原動力となる、確立された通貨である。ETHはユーティリティ・トークンであるだけでなく、多くの人にとって価値の貯蔵や投資資産としての役割も果たしています。

一方、SolanaのネイティブトークンであるSOLは、ブロックチェーン分野で急速に人気を集めている。SOLは、取引手数料の支払いやネットワークの安全性を確保するためのステーキングなど、複数の役割を果たしている。ETHのように、SOLは投資資産であり、価値の貯蔵でもある。しかし、Solanaのネットワーク効率とスケーラビリティによって、SOLはプラットフォームのエコシステムの不可欠な一部となり、開発者とユーザーがプラットフォームの分散型アプリケーション（dApps）とサービスに関与できるようになっている。

エコシステムという点では、イーサリアムとソラーナは明確な強みと特徴を持っている。イーサリアムのエコシステムは広大かつ多様で、分散型金融（DeFi）から非可菌トークン（NFT）まで幅広いdAppsが存在する。ネットワークの堅牢なインフラと確立された評判により、多くの開発者や企業に選ばれています。

しかし、Solanaのエコシステムも印象的で、開発者にdAppsを構築するための非常にスケーラブルで効率的なプラットフォームを提供している。Solana独自のProof-of-Historyコンセンサスメカニズムにより、Ethereumと比較してトランザクション速度が速く、コストが低い。これにより、多くのプロジェクトや開発者がこのプラットフォームに魅了され、エコシステムが急速に成長している。

## ソラーナ対イーサリアム：分散化を探る

高スループットのブロックチェーンであるSolanaは、1秒間に驚異的な数のトランザクションを処理する能力で注目を集めている。しかし、バリデータにかかる計算負荷は、中央集権化の可能性についての議論を呼び起こした。Solana上で高性能ノードを運用するには多大なリソースが必要であり、多くの人にとってコストのかかる取り組みとなっている。このような課題にもかかわらず、Solanaは、ネットワークのセキュリティと検閲への耐性を強化することを目指し、バリデータの拡大に取り組んでいる。Solanaにおけるバリデータ数の増加は、当初、分散化とネットワークセキュリティの強化に向けた一歩と見られていた。さらに、ネットワークのスループットと信頼性を高めるために設計されたFiredancerバリデータクライアントの導入は、ネットワークの安定性とパフォーマンスを向上させるためのSolanaの献身をさらに強調している。取引速度の高速化と低コストを重視する同ネットワークは、ランタイムの最適化とネットワーク停止の最小化に継続的に取り組み、アップグレードの要であり続けている。対照的に、イーサリアムはノードの広大なネットワークを誇り、その強固な分散化に寄与している。イーサリアムのネットワークは、必要なハードウェアとソフトウェアがあれば誰でもノードになることを歓迎し、ネットワーク制御の広範な分散を促進している。このオープン性が多様な参加者を可能にし、ネットワークの回復力と安全性をさらに高めている。

さらに、イーサリアムのプルーフ・オブ・ステーク（PoS）への移行は、その分散化にプラスの影響を与えると予想される。PoSは、エネルギー集約型のProof of Work（PoW）メカニズムに比べ、バリデータの参入障壁を大幅に下げる。この移行は、バリデータの経済的負担を軽減するだけでなく、より包括的な参加モデルを可能にすることで、中央集権化のリスクを軽減するのにも役立つ。



[Google Playで手に入れよう](#)

[App Storeからダウンロード](#)

[日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック）<<<<](#)

## 投資の見通し洞察と分析

市場ダイナミクス：ETHとSOLに注目

仮想通貨市場の永遠の要であるイーサリアムは、時価総額でビットコインに次ぐ地位にある。その価格はかなりの変動を目の当たりにしてきたが、長年にわたって目覚ましい回復力と成長を示してきた。この傾向は、主にイーサリアムのネットワーク上で構築された2つの革新的なユースケースである分散型金融（Decentralized Finance: DeFi）と非可溶トークン（Non-Fungible Tokens: NFT）の出現によって特に明らかになりました。イーサリアムが2.0に移行し、プルーフ・オブ・ステーク（PoS）のコンセンサスメカニズムに移行するにつれて、スケーラビリティの問題に対処し、取引コストを削減することを目指しています。

比較的新しい参入企業であるSolanaは、高スループットと低レイテンシーに重点を置いているため、大きな支持を得ている。Solanaの革新的なプルーフ・オブ・ヒストリーのコンセンサス・メカニズムは、開発者とプロジェクトの強固なエコシステムと相まって、スマート・コントラクトと分散型アプリケーションの分野で手ごわい競争相手として位置づけられている。しかし、他の新興技術と同様、Solanaもネットワークの混雑やスケーラビリティの問題など、投資家が考慮すべき課題に直面している。

Solana（SOL）は、仮想通貨を取り巻く環境において強力なプレーヤーとして台頭し、設立以来、人気と時価総額の著しい急上昇を経験している。Solanaの急速な上昇を後押ししている主な要因には、その優れた処理能力、低い取引コスト、急成長する分散型アプリケーション（dApps）のエコシステムなどがある。この強固なdAppエコシステム、特に分散型金融（DeFi）とミームコインの領域において、Solanaの価格は2023年に554%という驚異的な上昇を遂げた。

しかし、ソラナにとって将来が有望視される一方で、その過程でいくつかの課題にも遭遇している。ネットワーク停止は、ストレス下でのブロックチェーンの安定性とスケーラビリティに対する懸念を提起しており、Solanaが成長の勢いを維持するために対処しなければならない重要な課題の一つである。このような課題にもかかわらず、投資家は、その最先端技術と開発者とユーザーの強固なエコシステムから、Solanaの可能性について楽観的な見方を続けている。

一方、ソラナの今後の市場パフォーマンスは、安定性に関する重大な懸念に対処しつつ、高い取引処理能力と低コストを維持できるかどうかにかかっている。ソラナがこうした課題を克服し、新たなプロジェクトやユーザーを引き付け続けることができれば、ソラナの価値は持続的に上昇する可能性がある。しかし、投資家は潜在的なネットワーク停止がもたらすリスクと、それが投資家の信頼に与える潜在的な影響に警戒し続けなければならない。

私たちが未来を見つめるとき、間近に迫ったイーサリアム2.0のアップグレードは、好ましい投資先としての地位をさらに強化するスケーラビリティと効率性の向上を約束します。取引速度の向上とコスト削減が約束されたイーサリアムは、既存のプロジェクトの牙城であり続ける一方で、その広大な遊び場に新規参入者を惹きつけている。

しかし、ブロックチェーン業界はダイナミックに進化しており、Solanaは有力な候補として浮上している。Solanaは高速トランザクションとスケーラビリティに重点を置いているため、競争力を求める最先端のdAppsや革新的なプロジェクトに選ばれています。イーサリアムの安定性とSolanaのスケーラビリティの間のこのダイナミックは、投資家に成長と利益のための多様な機会を提供します。